

公益財団法人三重県国際交流財団（MIEF）

令和5年度事業報告

I 概要

「中期計画(改訂版)」(計画期間：令和4年度から概ね5年間)のもと、「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」を目指して、「多文化共生社会の推進」に重点を置きつつ、「国際交流の促進」、「国際協力の拡充」の3つの事業柱のもとで事業を展開しました。

II 実績

<公益目的事業>

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 外国人住民を対象とした日本語教育の推進

ア 地域日本語教育環境の整備

(ア) 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【三重県環境生活部受託事業】

多文化共生の社会において、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り、円滑な社会生活を送ることができるよう、「三重県日本語教育推進計画～生活者としての外国人の日本語習得に向けて～」に基づき、「生活者としての外国人」の日本語習得に向けた県全体の日本語教育実施体制の整備を進めました。

a 総合調整会議の開催

総合的な体制づくりを行うために必要な知見を持つ有識者で構成する会議を開催し、地域や外国人の実態・特性をふまえた日本語教育の推進施策について協議を行いました。

	日付	場所	出席者数
第1回	6月28日(水)	みえ県民交流センター	12人
第2回	11月9日(木)	アストプラザ 会議室3	8人
第3回	2月19日(月)	アストプラザ 会議室2	9人

b 情報交換・情報伝達プラットフォームの運用

日本語教室、国際交流協会、行政等の各主体間の連携を強化するための仕組みとして、情報交換や情報伝達を行う「プラットフォーム」を運用し、外国人住民へのスムーズな情報提供を実現し、危機や緊急時の迅速な対応をめざしました。

	三重県日本語教育プラットフォーム	MieにほんごLINE
形式	ウェブサイト	LINE公式アカウント
運用開始	2022年11月～	
総ユーザー数/登録者数	765人(2023年4月～2024年3月)	127人(2024年3月末時点)
総視聴回数/主な登録団体	5805回(2023年4月～2024年3月)	日本語教室、行政、企業

c 三重県地域日本語教育コーディネーター情報交換会の開催

三重県における地域日本語教育の体制づくりを推進するために、育成した三重県地域日本語教育コーディネーター同士の連携を継続・強化することを目的として開催しました。地域の日本語教育に関する情報共有・意見交換を行うとともに、随時総括コーディネーターや外部有識者が助言等を行い、三重県地域日本語教育コーディネーターの活動を支援しました。

	日付	場所	出席者数
第1回	9月2日(土)	三重県教育文化会館 5階中会議室	6人
第2回	1月13日(土)	アストプラザ 会議室2	6人

d 三重県日本語ボランティアセミナー

地域の日本語ボランティア活動の目的や重要性、また地域住民の繋がり場としての地域日本語教室の在り方について学ぶためのセミナーを開催しました。

また、対面開催により参加者間での情報共有やネットワークづくりの時間を設け、県内で活動するボランティア間の連携の強化を図りました。

第1回三重県日本語ボランティアセミナー			
日付	2023年10月9日（月・祝）13:30～15:30		
実施方法	対面	参加者数	31人
内容	①主催者挨拶 ②「三重県の外国人住民の状況について」 三重県ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 副課長 藤枝 和佳子 ③講演：「外国人住民との対話を楽しもう！」 文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー 吉田 聖子さん		

第2回三重県日本語ボランティアセミナー			
日付	2023年11月26日（日）13:30～15:30		
実施方法	対面	参加者数	24人
内容	①主催者挨拶 ②「三重県の外国人住民の状況について」 三重県ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 副課長 藤枝 和佳子 ③「やってみよう！日本語ボランティア」 三重県地域日本語教育コーディネーター 川出 薫平さん、菊山 順子さん、大陽悠 佳里さん ④県内の日本語教室の紹介 三重県地域日本語教育総括コーディネーター 杉内 雅代		

e 地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会

三重県における地域日本語教育の体制づくりの取組みを広めるため、県内市町における多文化共生担当者を対象に、県内の取組みや県外先進地域における取組みを行政担当者から聞き、意見交換をすることで、三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進を図りました。

地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会			
日付	2023年7月26日（水）13:30～15:30		
実施方法	オンライン	参加者数	26人
内容	① 主催者挨拶 三重県ダイバーシティ社会推進課 課長 太田 和恵 ② 「三重県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業について」 三重県ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 副課長 藤枝 和佳子 ③ 県内の取組事例 ア. 「四日市市の取組について」 四日市市 市民生活部 市民生活課 多文化共生推進室 室長 加藤 康孝 さん イ. 「川越町の取組について」 川越町 企画情報課 課長 伊藤 仁 さん ④ 「市町への支援について」 三重県地域日本語教育総括コーディネーター 杉内 雅代 ⑤ 「静岡県における対話交流型初期日本語教室普及へ向けた取組」 静岡県 地域外交局 多文化共生課 静岡県地域日本語教育総括コーディネーター 鈴木 ゆみ さん 焼津市 市民環境部 市民協働課 多文化共生担当 主査 清水 愛子 さん ⑥ 意見交換		



(イ) 川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町受託事業】

川越町における外国人住民と日本人住民が日本語で交流し、互いを認め、学び合い、助け合える日本語学習環境づくりをめざし、日本語教室を設置するとともに、日本人住民等を対象に「日本語パートナー」として外国人住民の持つ背景や課題を理解し、円滑なコミュニケーションを行うための事前研修を行いました。

a 日本語パートナー育成研修の実施

	日付	場所	出席者数
第1回	11月12日（日）	川越町教育センター 視聴覚室	16人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「川越町の外国人住民の状況について知ろう」 川越町企画情報課 課長 伊藤 仁さん ・「やさしい日本語を知ろう、話そう」 日本語教師養成講座 講師 船見 和秀さん 		
第2回	12月10日（日）	川越町教育センター 視聴覚室	16人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「異文化理解とコミュニケーションについて」 三重県地域日本語教育コーディネーター 早野 実花さん ・「日本語教室での活動の準備をしよう」 三重県地域日本語教育コーディネーター 日比野 一子さん 		

b 日本語教室の開催

	日付	場所	出席者数
	12月17日（日）	川越町中央公民館 大会議室	外国人参加者33人 日本語パートナー 17人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・にほんご交流サロンでの活動の準備をしよう（対象：日本語パートナー） ・にほんご交流サロン（対象：外国人参加者と日本語パートナー） ・活動のふりかえり（対象：日本語パートナー） 		



イ 外国につながる子どもたちへの支援

(ア) 多文化共生教育センター事業【自主事業（学校教育支援基金）】

外国につながる園児・児童・生徒の自己実現のため、以下の取組みにより学校における多文化共生教育を促進しました。

a 多文化共生教育センター（みーく）の運営

各種日本語教材や学校通知文例集など、日本語指導、多文化共生教育にかかる教材、図書等を収集・開架しました。

b 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版の作成

県教育委員会との協働により高校進学ガイダンスガイドブック多言語版（インドネシア語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、ビサヤ語、フィリピン語、ポルトガル語）を作成しました。

(イ) 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【自主事業（学校教育支援基金）】

外国につながる児童・生徒が使用する初期日本語教材および指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズのうち、以下の教材を改訂・増刷しました。なお、県内公立学校には無償で教材を提供しました。

教材タイトル	冊数	発行日
『第3版みえこさんのにほんご』	1,000	3月29日
『第3版続みえこさんの日本語』	1,000	12月8日
『日本語学習で未来を描く～高校生版みえこさんの日本語ワークシート』	200	2月29日

(ウ) 多言語による読み聞かせ教室【自主事業（三重県共同募金会助成・学校教育支援基金）】

a ハンドブック作成

外国につながる親と子の日本語習得および母語保持を目的に、平成26年度から開催している多言語による読み聞かせ教室について、これまでの活動から得た知見をまとめたハンドブックを作成しました。

【目標】ハンドブック作成数 200部

【実績】ハンドブック作成数 300部

教材タイトル	冊数	発行日
『はじめての多言語おはなし会ハンドブック』	300	3月26日

(エ) 社会的自立をめざす外国人生徒支援事業【三重県教育委員会受託事業】

県立高等学校で学ぶ日本語指導が必要な外国につながる生徒たちが、日常的な場面で使われる日本語を理解できる力を育むことを目的に、日本語指導担当者を対象とした研修等を行いました。

【目標】研修理解度 100%

【実績】研修理解度 100%

	日付	参加者数	研修理解度
	12月4日(月)	14人	100.0%
内容・講師	講義：「コースカリキュラムの考え方について」 講師：三重大学教育学部准教授 服部 明子さん 三重大学国際交流センター 非常勤講師 伊藤 晴苗さん 元鈴鹿大学 非常勤講師 浦山 美和子さん 事例発表：「体制整備と日本語指導について」 大阪府立大阪わかば高等学校 森山 玲子さん 大阪府立東淀川高等学校 酒井 清夏さん		



(オ) 日本語指導実践研究事業【自主事業（学校教育支援基金）】

県内の小中学校、高等学校、特別支援学校における日本語指導が必要な外国につながる児童生徒を対象に日本語指導を行っている教育関係者、地域の日本語教室の日本語ボランティア等を対象に、実践的な日本語指導のための研修を実施しました。

【目標】参加者数 100人

【実績】参加者数 第1回 28人 / 第2回 31人

	日付	参加者数	研修理解度
第1回	7月27日（木）	28人	93.6%
内容・講師	【生活言語能力編】 講義：「日本語の表現の具体的な指導法や支援者としての心構えについて」 講師：伊賀市外国人児童生徒日本語指導コーディネーター 船見 和秀さん 実践研究：講義内容を踏まえた実際の指導案作成		
第2回	8月18日（金）	31人	96.1%
内容・講師	【学習言語能力編】 講義：「日本語指導を意識した具体的な教科指導の方法について」 講師：伊賀市外国人児童生徒日本語指導コーディネーター 船見 和秀さん 兵庫日本語ボランティアネットワーク代表 村山 勇さん 実践研究：講義内容を踏まえた実際の指導案作成		



(2) 外国人住民が相談しやすい環境の整備

ア 相談体制の充実

(ア) みえ外国人相談サポートセンター運営事業

【三重県環境生活部受託事業（多文化共生地域連携促進業務委託）】

県内在住の外国人住民等を対象に、生活に係る相談を多言語で受け付け、関係の専門機関と連携しながら、適切な情報提供と相談対応を行いました。また、専門家の対応による通訳付きの相談会を実施しました。

【目標】専門相談会での相談者の満足度 100%

【実績】専門相談会での相談者の満足度 80%

a 相談体制

対応日時：月曜日～金曜日 9:00-17:00

対応言語：インドネシア語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、日本語、ネパール語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語

b 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	94	114	118	120	111	123	136	136	114	135	114	135	1450

c 専門相談会

相談分野/日付	4/13	5/11	6/8	7/13	8/10	9/14	10/12	11/9	12/14	1/11	2/8	3/14	合計
出入国・在留資格 名古屋入国管理局	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	3	7

相談分野/日付	4/7	4/21	5/12	6/2	6/23	7/14	8/4	8/25	9/15	10/6	10/27	11/17	
弁護士	1	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2	
	12/1	12/22	1/19	2/2	2/16	3/15							合計
	2	2	2	2	2	2							33

相談分野/日付	5/26	7/28	9/22	11/24	1/26	3/22							合計
臨床心理士	2	1	0	1	0	0							4

(イ) みえ外国人相談サポートセンター運営事業（新型コロナウイルス感染症対応）

【三重県環境生活部受託事業（多文化共生地域連携促進業務委託）】

新型コロナウイルス感染症にかかる相談を受け付け、対応しました。

a 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	5	6	2	4	7	7	11	2	4	2	7	2	59

(ウ) 新型コロナウイルス感染症対応調査員兼通訳・翻訳者配置事業【三重県環境生活部受託事業】

新型コロナウイルス感染症にかかる、緊急対応が必要な文書の翻訳、保健所からの要請に基づく派遣や外国人への情報提供等を行うため、人員を配置しましたが、電話による相談対応のみの実績となりました。

a 対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話対応件数	11	12	12	13	13	19	25	17	21	37	23	39	242

(エ) 新型コロナウイルスワクチン接種に係る多言語による電話相談対応業務【三重県医療保健部受託事業】

県内に在住する外国人住民を対象に、県内の新型コロナウイルスワクチン接種に関する電話相談に対して多言語で対応しました。

a 相談体制

対応日時：令和5年4月1日～8月31日、月曜日～金曜日 9:00-17:00

対応言語：インドネシア語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、日本語、ネパール語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語

b 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	4	6	4	0	1								15

(オ) 結核に関する電話通訳事業【三重県医療保健部受託事業】

県医療保健部薬務感染症対策課が行う外国人住民に対する結核の問診等について、トリオフォンを活用し、英語、スペイン語、フィリピン語、ポルトガル語による通訳協力を行っていますが、実績はありませんでした。

(3) 外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備

ア 外国人住民への行政・生活情報の提供

(ア) インターネットによる情報提供・情報発信【自主事業】

当財団の事業・サービスに関する最新情報および多文化共生の推進・国際交流の促進・国際協力の拡充に関する有益な情報を、財団ホームページ、Facebookにおいて多言語（英語、スペイン語、中国語、日本語、フィリピン語、ポルトガル語）で紹介しました。

【目標】 ホームページ、SNSへのアクセス件数 80,000件（6言語）

【実績】 76,708件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日本語	3,924	4,108	4,728	4,034	4,709	4,055	4,108	3,988	3,179	3,851	3,462	3,436	47,582
英語	223	252	261	210	256	229	191	262	236	186	187	180	2,673
スペイン語	78	138	63	67	70	87	56	50	60	93	67	44	873
中国語	25	27	27	17	16	33	21	24	20	10	7	29	256
フィリピン語	23	19	12	12	10	13	32	19	12	6	6	8	172
ポルトガル語	198	295	224	193	243	257	223	188	129	183	122	218	2,473
MieCo	76	111	146	65	91	107	104	109	173	131	97	44	1,254
Facebook	3,739	551	2,917	2,831	4,569	1,085	1,236	749	349	674	166	2,559	21,425
アクセス計	8,286	5,501	8,378	7,429	9,964	5,866	5,971	5,389	4,158	5,134	4,114	6,518	76,708

(イ) 図書資料の整備、その他情報収集提供【自主事業】

「小さなブラジル図書館」をはじめ、日本語教育、日本語学習等に関する図書・情報を収集し、みえ県民交流センターにおいて提供しました。

【目標】 ブラジル図書貸出冊数 60冊

【実績】 ブラジル図書貸出冊数 381冊

イ 医療・保健・福祉の環境整備

(ア) 医療通訳普及促進事業【三重県環境生活部受託事業】

医療従事者、医療・看護系学生を対象としたセミナーを開催することにより、医療機関における外国人患者の受け入れ環境の整備に努めました。

【目標】 セミナー理解度 100%

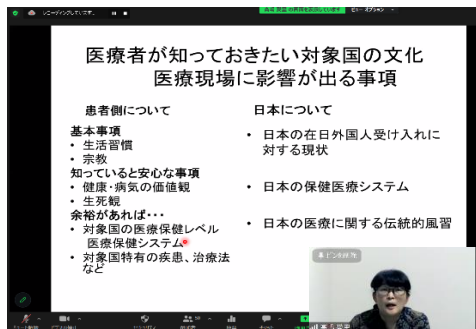
【実績】 セミナー理解度 97.9%

a 外国人患者対応セミナー

言葉・文化の違いを踏まえた外国人患者への対応方法や外国人に関する医療・福祉・社会保障制度について学ぶとともに、医療通訳を活用した外国人患者対応の実習を行うセミナーを開催し、外国人患者を受け入れる医療機関の体制づくりに取り組む人材の育成を図るとともに、医療機関における医療通訳導入を検討する契機としました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	7月15日（土）	オンライン	78人（動画配信含む）	100.0%
内容・講師	<p>「医療従事者が知っておきたい外国人患者への接し方と外国人患者受入体制整備の進め方」 NPO法人多文化共生センターきょうと 医療通訳コーディネーター・看護師 高嶋 愛里さん</p> <p>「外国人患者の現状と直面する課題」 三重大学医学部附属病院 医療通訳士 アラウコ マリアさん</p> <p>「医療通訳の活用と導入の効果」事例紹介 三重県立子ども心身発達医療センター 医長 柿元 真知さん 市立四日市病院 助産師 河野 えりかさん 鈴鹿回生病院 医事課長 浜本 英久さん 済生会松阪総合病院 総務課 係長 茂木 健人さん</p>			

第2回	8月19日（土）	オンライン	80人（動画配信含む）	95.2%
内容・講師	「外国人に関する医療・福祉・社会保障制度について」 「ケースから学ぶ対応と利用可能な制度」 NPO法人 移住者と連帯する全国ネットワーク 理事 大川 昭博さん			
第3回	9月16日（土）	みえ県民交流センター	80人（動画配信含む）	98.6%
内容・講師	「医療通訳を活用する際の工夫」 全国医療通訳者協会 代表理事 森田 直美さん 「電話医療通訳の活用事例」 メディフォン株式会社 柳田 睦仁さん 「対面及び遠隔医療通訳を活用した外国人患者対応」の実践 全国医療通訳者協会 代表理事 森田 直美さん 三重大学医学部附属病院 医療通訳士 大窪 春菜さん メディフォン株式会社 柳田 睦仁さん			



(イ) 医療通訳ブラッシュアップ研修【自主事業】

医療通訳を対象とした研修を実施し、県内医療機関等における医療通訳のニーズに対応し得る専門的知識を備えた人材を育成しました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 98.5%

	日付	場所	参加者数	研修理解度
受講選抜試験	8月26日（土）	オンライン	21人	
第1回	9月23日（土）	アスト津	14人	98.9%
内容・講師	「医療通訳の倫理・心得・ケースワーク」 全国医療通訳者協会 代表理事 森田 直美さん 「通訳の訓練法」 名古屋外国語大学 教授 浅野 輝子さん			
第2回	10月28日（土）	アスト津	15人	98.4%
内容・講師	「医療基礎知識講座：医療に係る福祉制度編」 鈴鹿中央総合病院 科長・医療ソーシャルワーカー 藪下 茂樹さん 「医療通訳実践：医療通訳現場を想定した模擬通訳」 朝日大学 准教授 エレーラ ルルデスさん 全国医療通訳者協会 講師 ティンキコ ミリアムさん ブラジル人医師 中萩 エルザさん 三重大学医学部附属病院 医療通訳士 ワキモト 隆子さん 同 アラウコ マリアさん 同 大窪 春菜さん			
第3回	11月18日（土）	アスト津	10人	98.3%
内容・講師	「医療基礎知識講座：小児科編」 国立病院機構三重病院 医師 東 礼次郎さん 「医療通訳実践：医療通訳現場を想定した模擬通訳」 各言語講師			



(ウ) 医療通訳配置【子ども心身発達医療センター・鈴鹿市・桑名市受託事業】

医療機関および保健センターに定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者と患者および保健師等と利用者との間のコミュニケーションの促進に努めました。

a 県立子ども心身発達医療センター

通訳配置：【ポルトガル語】 第2・4火曜日 13:00~17:00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	8	6	6	4	7	8	8	4	4	11	9	6	81

b 鈴鹿市保健センター

通訳配置：【スペイン語、ポルトガル語】 1歳半・3歳児健診（各々月1日）13:00~15:00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
スペイン語	6	2	8	6	1	9	6	1	0	8	0	0	47
ポルトガル語	7	5	20	6	8	14	11	17	2	16	6	6	118

c 桑名市発達支援室等

通訳配置：【中国語、スペイン語、ベトナム語、ポルトガル語等】 発達検査の通訳等

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中国語	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ポルトガル語	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4

(エ) 外国につながる子どもたちの発達支援事業【自主事業（寄付金・学校教育支援基金）】

シンポジウム、通訳研修会の実施により、外国につながる子どもたちの発達障がいに関する課題に取り組みました。

【目標】 研修理解度 100%

【実績】 研修理解度 98.6%

a 外国につながる子どもたちの発達支援通訳研修会

日本語と対象言語（スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語）の両方の言語で高度な会話ができる方を対象として、発達支援、発達についての検査の際に必要な専門知識、通訳倫理を身に付けるための研修会を開催しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	5月27日（土）	アスト津	19人	98.6%
内容・講師	「発達支援通訳をするときに気を付けること」 日本公共通訳支援協会 代表理事 西村 明夫さん 「意見交換～障がいの考え方、捉え方の違いについて～」 三重県国際交流財団 「子どもの心身の成長や発達課題及び知能の捉え方について」 三重県公認心理師会会長/三重県臨床心理士会理事 仲 律子さん			

第2回	6月10日（土）	オンライン	21人	99.1%
内容・講師	「通訳技術～リプロダクション・短文練習～」 全国医療通訳者協会 代表理事 森田 直美さん 「専門用語確認・模擬通訳」 ブラジル人医師 中萩 エルザさん 桑名市総合医療センター医療通訳士 カルデナス カルラさん 全国医療通訳者協会 ティンキコ ミリアムさん 全国医療通訳者協会 三浦 恵理さん			
第3回	6月24日（土）	アスト津	19人	98.1%
内容・講師	「発達障がいとは～特徴と診断の概要～」 三重県立子ども心身発達医療センター 医師 宮田 光顕さん 「発達障がいとは～具体例をまじえて～」 三重県立子ども心身発達医療センター 医長 柿元 真知さん 「新版発達K式発達検査について」 京都橋大学 教授 宮井 研治さん			
第4回	7月8日（土）	オンライン	18人	98.5%
内容・講師	「通訳技術～メモ取り、聞き返し、長文リプロダクション～」 全国医療通訳者協会 代表理事 森田 直美さん 「専門用語確認・模擬通訳」 各言語講師			



b シンポジウムの開催

外国につながる子どもたちの発達障がいの実態と課題を明らかにし、今後県内において必要な取組みについて関係者、機関が共有することにより、課題解決を進めることを目的として、シンポジウムを開催しました。

今年度は特に、教育現場における課題と具体的な取組みについて議論を行いました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	8月20日（日）	三重県教育文化会館	87人	100.0%
内容・講師	「外国につながる発達障がい児について、教育現場での課題と取組み」 豊田市福祉事業団理事長・児童精神科医 高橋 脩さん 「外国につながる発達障がい児について、教育現場における実践例」 豊田市外国人児童生徒等サポートセンター アドバイザー 平吹洋子さん 「外国につながる発達障がい児について、教育現場における課題と具体的な取り組み～私たちにできること～」 コーディネーター：一般社団法人三重県公認心理師会会長・ 三重県臨床心理士会理事 仲 律子さん パネリスト：三重県立子ども心身発達医療センター 児童精神科医 柿元 真知さん 豊田市外国人児童生徒等サポートセンター アドバイザー 平吹洋子さん 桑名市立大山田北小学校講師 岩野 イヴォネさん 鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課 中尾 万弥さん 外国人保護者 フェヘイラ エバンドロさん 総括：豊田市福祉事業団理事長・児童精神科医 高橋 脩さん			



ウ 災害対策の充実

(ア) 災害時外国人住民支援事業

【三重県環境生活部受託事業（多文化共生地域連携促進業務委託）・名張市共催】

災害時に外国人住民と行政との橋渡し役を担うキーパーソンを育成するとともに、避難所における外国人住民への支援体制の整備、地域住民や市町及び市町国際交流協会等への啓発及びネットワークの構築に取り組みました。

【目標】研修・訓練理解度 100.0%

【実績】研修・訓練理解度 98.5%

a 企画会議

防災活動に携わる団体及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、日本語教室、NPO、外国人労働者を雇用する企業等）を招集し、事業内容の検討や実施後の検証を行う会議を開催しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	7月9日（日）	名張市役所	8人	---
内容・講師	「災害時の外国人支援について ～外国人被災者への情報伝達～」 公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明徳さん 「防災リーダー育成研修・外国人住民受入れ訓練事業概要説明及び実施内容の検討」			
第2回	2月23日（金）	名張市役所	7人	--
内容・講師	「防災リーダー育成研修・外国人住民受入れ訓練事業報告」 「名張市における今後の外国人住民防災事業について」			

b 外国人防災リーダー育成研修

自助・共助の担い手として、地域住民と協力しながら防災に取り組む外国人キーパーソン「外国人防災リーダー」の育成を目的とした研修を実施しました。また、外国人防災リーダーが地元で活躍できるよう、事業開催市町における登録を促進しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	9月3日（日）	名張市消防本部	20人	98.3%
内容・講師	「災害に関する基礎知識講座」 名張市危機管理室 防災担当監兼副参事 伊藤 博一さん 「名張市災害ボランティアセンターについて」 名張市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係 的場 葉那さん 「意見交換 ～外国人防災リーダーズにできる活動について～」			
第2回	10月22日（日）	名張市消防本部	18人	95.6%
内容・講師	「外国人防災リーダーズに求められる役割及び活動の事例紹介」 総社市人権・まちづくり課 多文化共生推進員 譚 俊偉さん 「名張市防災センター及び備蓄倉庫の視察・体験」 名張市危機管理室 防災担当監兼副参事 伊藤 博一さん 名張市危機管理室 主任 下垣内 琢巳さん 「ワークショップ（減災アクションカードゲーム）」 名張市多文化共生センター 松崎 瑠美さん 「名張市消防団の活動紹介」 名張市消防本部 消防総務室 竹森 康介さん			



c 避難所における外国人住民受入訓練

避難所運営や支援活動に携わる団体、外国人住民とつながりのある団体等に所属する方を対象に、避難所における外国人避難者の対応・支援について学ぶ訓練を実施しました。また、外国人避難者対応における課題を整理し、必要な事前準備事項を検討しました。

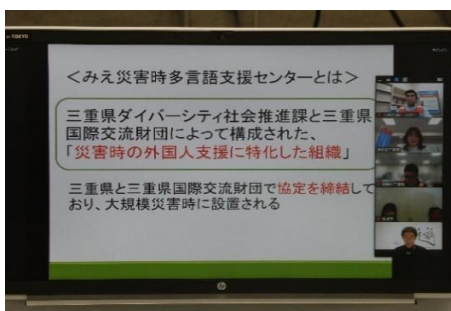
	日付	場所	参加者数	研修理解度
	1月21日（日）	名張市消防本部	39人	100.0%
内容・講師	「名張市における避難所の運営について」 名張市危機管理室 防災担当監兼副参事 伊藤 博一さん 「災害時における外国人被災者対応」 公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明德さん 「多言語ツール及びやさしい日本語を活用した外国人避難者の受入実践」			



d 多言語情報提供に特化した図上訓練（三重県及び市町との合同研修）

県域の災害時多言語支援センターから市町に発信する災害多言語情報の受信及び市町における外国人住民への災害情報の発信方法を検証する訓練を実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	2月6日（火）	アスト津	38人	100.0%
内容・講師	「みえ災害時多言語支援センターの役割と機能」 三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課多文化共生班 若林 香奈 「能島半島地震における三重県国際交流財団の活動」 公益財団法人三重県国際交流財団 上原 ジャンカルロ 「災害時における多言語情報提供」 公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明德さん 「災害時における多言語情報提供 実践」			



(イ) 外国人をサポートするための避難所運営訓練事業【伊勢市受託事業】

災害発生時において、外国人住民をめぐる混乱やトラブルを回避し、よりスムーズな行動が取れるよう外国人住民を対象とした防災説明会を実施しました。

【目標】説明会理解度 100%

【実績】説明会理解度 96%

a 企画会議

防災活動に携わる団体及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、外国人技能実習生監理団体、教育機関等）を招集し、事業内容の検討を行う会議を実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	8月28日（月）	伊勢市役所	13 人	---
内容・講師	「防災説明会・避難所運営訓練事業概要説明及び実施内容の検討」			

b 外国人住民対象防災説明会

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	11月12日（日）	伊勢市防災センター	50 人	96.0%
内容・講師	「119番通報講習」 伊勢市消防本部消防通信指令課 森 尚紀さん 「南海トラフ映像・防災基礎知識講義」 伊勢市危機管理課防災マネージャー 阿部 雅寿さん 「体験学習：消火体験・避難体験・救出体験」 伊勢市危機管理課 坂口 典生さん、中上 智司さん			



c 避難所における外国人住民受入訓練（講師・外国人協力者派遣調整のみ）

伊勢市職員を対象とした、外国人住民受け入れのための避難所運営訓練に、講師及び外国人住民役協力者、通訳の手配調整を行いました（その他の企画運営は伊勢市で実施）。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	2月3日（土）	伊勢市防災センター	42 人	—
内容・講師	講師派遣調整 「避難所における外国人避難者への対応について」 三重県国際交流財団主査 上原ジャンカルロ 「災害時における外国人住民とのコミュニケーション（やさしい日本語）」 皇学館大学教育開発センター准教授 濱畑 静香さん 外国人住民役協力者・通訳派遣調整 協力者：6人（ベトナム人） 通訳：1人（ベトナム語）			



(ウ) 外国人住民を対象とした防災訓練事業【津市受託事業】

災害時に翻訳・通訳活動が可能な方を対象に、災害に関する基礎知識の修得や情報発信に関する訓練を実施しました。

【目標】 訓練等理解度 100%

【実績】 訓練等理解度 95%

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	2月17日(土)	津リージョンプラザ	38人	95.0%
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「災害に対する備えと対応」 津市危機管理部防災室 災害対策担当 平松 三恵さん ・ 実践①「救急通報のデモンストレーションと応急処置」 津市消防本部 通信指令課 情報管理担当 大東 雄一さん 神田 敦史さん 中消防署 消防担当 横山 匠さん 谷口 友朗さん ・ 実践②「避難所を知ろう～普段からできる備え～」 津市外国人防災リーダーズ、三重県国際交流財団 			



(エ) 桑名市災害時外国人住民サポート事業【桑名市受託事業】

「桑名市外国人防災リーダーズ」をはじめとする外国人住民が、防災に関する知識と発災時にとるべき行動について理解を深めるとともに、災害時に外国人住民自らが、支援者の立場として行動できるよう体験型セミナーを実施しました。

【目標】 参加者 50人以上、研修理解度 100%

【実績】 参加者 74人以上、研修理解度 100%

a 企画会議

防災活動に携わる団体及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、日本語教室、NPO、外国人労働者を雇用する企業等）を招集し、事業内容や実施方法について検討を行いました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	12月5日(火)	くわなメディアライブ 2階第1会議室	13人	—
内容・講師	「これまでの体験型防災セミナー等に事業成果と課題にかかる報告」 「体験型防災セミナー等事業概要説明及び実施内容の検討」			

b 外国人住民体験型防災セミナー

桑名市に在住または通勤・通学する外国人住民を対象に、地域の災害について学び、災害時に自分自身や家族、周りの人を助けるための知識を身につけるセミナーを実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	2月25日（日）	くわなメディアライヴ 2階第1会議室・ロビー	74 人	100%
内容・講師	防災講座 「避難所体験をしながら防災について学ぼう」 説明指導：桑名市防災・危機管理課防災専門監 藤井 一隆さん 同課課長補佐 杉方 和雄さん 桑名外国人防災リーダーズ 防災体験 「防災情報にアクセスしよう！」 説明指導：桑名市防災・危機管理課主査 溝口 智之さん 桑名外国人防災リーダーズ 「段ボール巨大迷路で防災を学ぼう！」 説明指導：北伊勢防災ボランティア会長 川瀬 美智代さん 同メンバーの皆さん			



(才) 四日市市災害時外国人住民支援事業【四日市市受託事業】

四日市市内在住・在勤外国人が災害に関する知識を身につけ、発災時に取るべき行動及び平時の備えについて理解を深めることを目的とした防災セミナー及び避難所における外国人避難者の対応について学ぶ実践的な訓練を実施しました。

【目標】参加者 60人以上、研修理解度 100%

【実績】参加者 73人、研修理解度 100%

a 企画会議

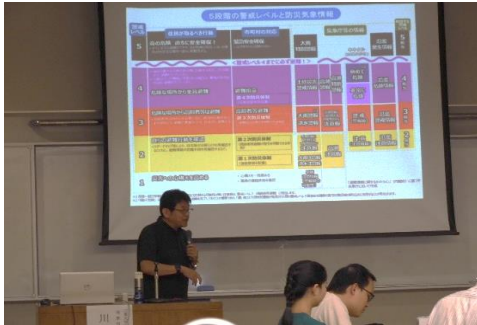
防災活動に携わる団体及び外国人住民と関わりのある団体（国際交流団体、日本語教室、NPO、外国人労働者を雇用する企業等）を招集し、事業内容の検討や実施後の検証を行う会議を実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	7月25日（火）	四日市市役所	10人	---
内容・講師	「災害時の外国人支援について ～外国人被災者への情報伝達～」 NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ 代表理事 横田 能洋さん 「防災セミナー・避難所運営訓練事業概要説明及び実施内容の検討」			
第2回	2月21日（水）	四日市市役所	9 人	---
内容・講師	「防災セミナー・避難所運営訓練事業報告」 「今後の外国人住民防災事業について」			

b 外国人住民を対象とした防災セミナー

四日市市に在住または通勤・通学する外国人住民を対象に、地域の災害について学び、災害時に自分自身や家族、周りの人を助けるための知識を身につけるセミナーを実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	10月1日（日）	四日市市消防本部	41人	100.0%
内容・講師	「巨大災害に備える」 三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳さん 「防災体験」 四日市市消防団 サルビア分団 四日市市社会福祉協議会 四日市外国人防災リーダーズ			



c 避難所における外国人住民受入訓練

避難所運営や支援活動に携わる団体、外国人住民とつながりのある団体等に所属する方を対象に、避難所での外国人受け入れ体験を通して、避難所における外国人避難者対応、支援にかかる課題を整理し、必要な事前準備事項を検討しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	12月10日（日）	四日市市消防本部	32人	100.0%
内容・講師	「四日市市における避難所の運営について」 四日市市危機管理課 課付主幹 救命救急士 小松 三剛さん 「三重県における災害時の外国人支援の取組み」 三重県国際交流財団 主査 上原 ジャンカルロ 「避難所における外国人住民対応について」 「外国人避難者の受入訓練」 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 理事 高木 和彦さん			



工 就労対策の充実

(ア) 三重県地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業実施業務

【三重県産業支援センター受託事業】

就業体験及び企業見学会を通して、外国人求職者が自身の適性・能力や県内の中小企業の魅力を知る機会を提供することで、県内企業への就職を促進しました。

a 就業体験の実施

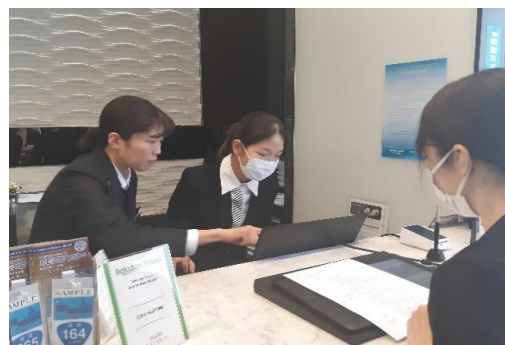
【目標】参加者 50人

【実績】参加者 50人

	日付	場所	参加者数
事前セミナー	第1期 10月13日(金), 14日(土) 第2期 12月16日(土), 26日(火), 1月16日(火)	第1期: 飯野高校、アスト津 第2期: オンライン、勢京ビジネス専門学校	第1期 40人 第2期 10人
内容・講師	第1期: 「就職することを”自分ごと”にしてこれから先のことを考えよう！」 三重県国際交流財団業務支援員 後藤謙次 キャリアコーディネーター面談 黒田恭子さん、林史子さん、平塚秀敏さん 第2期: 「就職活動について」 みえ新卒応援ハローワーク就職支援ナビゲーター 政榮道代さん 「県内企業での就職について～求められる能力、日本語能力～」 株式会社戸田家 取締役執行役員 業務支配人 穴倉 秀明さん 「日本で就職するために必要な在留資格の変更手続き」 行政書士 先本 賢一さん キャリアコーディネーター面談 筒井昭仁さん、林史子さん、山口友美さん		

	日付	場所	参加者数
就業体験	第1期 10月16日(月)～30(月) 第2期 1月16日(土)～26日(火)、2月13日(火)～16日(金) ※ 上記期間中の1～3日間	第1期、第2期とも: 各就業体験先	第1期 40人 第2期 10人
就業体験協力会社	第1期: 鈴鹿回生病院、済生会松阪総合病院、港屋珈琲、世古工務店、セブンイレブン阿古曾町店、セブンイレブン東玉垣町店、かもめ保育園、白鳩保育園、ホテル三交イン四日市駅前、ホテル三交イン津駅前、ホクセイ、松本産業、エイ・シー工業 第2期: ホテル三交イン四日市駅前、ホテル三交イン津駅前、戸田家、鳥羽ビューホテル花真珠、松本産業		

	日付	場所	参加者数
事後セミナー	第1期 10月30日(月)、11月1日(水)、5日(日) 第2期 各就業体験最終日	第1期: 飯野高校、アスト津、オンライン 第2期: 各就業体験先	第1期 21人 第2期 10人
内容・講師	第1期: キャリアコーディネーター面談 筒井昭仁さん、林史子さん、山口友美さん 就業体験での気付き発表会(グループ・個人) 第2期: キャリアコーディネーター面談 筒井昭仁さん、林史子さん、山口友美さん		



b 企業見学会の実施

【目標】参加者 10人

【実績】参加者 14人

	日付	場所	参加者数
企業見学会	北勢地区 11月21日(火) 中勢地区 11月16日(木)	北勢地区：菟野町、 四日市市 中勢地区：松阪市、 津市	北勢地区 8人 中勢地区 6人
訪問企業	北勢地区：三交イン四日市駅前 旭電気菟野工場 中勢地区：三重化学工業 エイ・シー工業	企業紹介、職場見学 企業紹介、外国人正社員との意見交換会 企業紹介、職場見学 企業紹介、外国人正社員との意見交換会	

オ 多文化共生の意識啓発

(ア) 多文化共生啓発事業【自主事業】

行政、企業、地域団体、県民などが、日本語教育、生活支援、医療、防災、就労などの三重県における多文化共生の課題について認識を深め、課題解決に向けて連携した取組みが進むよう講演会、セミナー等を実施しました。

【目標】 3回開催 延べ200人参加

【実績】 3回開催 延べ228人参加

	日付	場所	参加者数	セミナー理解度
第1回多文化共生セミナー	4月28日(金)	総合文化センター視聴覚室	55人	100.0%
第2回多文化共生セミナー	5月12日(金)	総合文化センター視聴覚室	57人	100.0%
内容・講師	<p>目的 県民、行政、企業、団体などを対象に、多文化共生社会実現に向けた課題と解決への道筋について理解を深めること。</p> <p>内容 「日本一の多文化共生社会・みえをめざして ～多文化共生社会実現に向けた課題の真相と今後の方向性～」 特定非営利活動法人愛伝舎理事長 坂本 久海子さん</p>			
外国人との共生を考える三重の協働円卓会議	1月31日(水)	鈴鹿市ふれあいセンター ふれあいホール	116人	98.2%
内容・講師	<p>目的 政治、行政、教育、経済界、労働界、市民活動、県民、在住外国人など、三重県内の関係者が、三重県の現場の実情を踏まえつつ、課題解決に向けて、目的を共有し、互いの役割と特性を生かしながら、連携をさらに進展させるとともに新たな連携を一つ一つ重ね、外国人との共生に関する課題解決につなげていくこと。</p> <p>(公財)三重県国際交流財団(MIEF)、NPO法人愛伝舎、多文化共生を考える議員の会の県内3団体と(公財)日本国際交流センターの共同主催。</p> <p>内容 (第1部)講演 課題提起 日本国際交流センター 執行理事 毛受 敏浩さん 講演1 衆議院議員 中川正春さん 講演2 鈴鹿市長 末松則子さん (第2部)地域活動報告 株式会社トピア 専務取締役 小林 龍浩さん エーシー工業 代表取締役 カルドソ アンデルソンさん 多文化共生ネットワークエスペランサ 代表 青木 幸枝さん 三重県国際交流財団 企画総務課長 川端 康博 (第3部)パネルディスカッション (テーマ)「協働による外国人住民との共生社会の実現に向けて」 コーディネーター 日本国際交流センター執行理事 毛受 敏浩さん パネラー 鈴鹿市長 末松 則子さん JICA 理事長特別補佐(外国人材) 穴戸 健一さん 三重多文化共生を考える議員の会代表 藤田 宜三さん NPO法人 伊賀の伝丸副代表 菊山 順子さん NPO法人 愛伝舎理事長 坂本 久海子さん ホンダ技研工業(株) 社員 宗沙 ルイスさん</p>			



カ 多文化共生の推進体制の整備

(ア) 財団パートナー制度運営事業【自主事業】

登録パートナーの協力により、「通訳・翻訳」、「医療通訳」、「災害時の外国人住民支援」、「発達支援」の4分野において活動の推進を図りました。また、各分野登録者を対象に研修、交流会を実施することにより、活動への理解促進に努めました。

【目標】 交流会参加者 20人

【実績】 交流会参加者 22人

a パートナーの人数および活動状況

分野	登録者数	活動件数
通訳・翻訳パートナー	270人（うち新規10人）	通訳 35件、翻訳45件、国際理解 0件
医療パートナー	150人（うち新規4人）	2件
災害パートナー	93人（うち新規6人）	翻訳5件
発達支援パートナー	32人（うち新規3人）	29件

b パートナー交流会

	日付	場所	参加者数
	3月10日（日）	みえ県民センター ミーティングルームA・B	22人
内容・講師	・研修「通訳スキルアップセミナー」 名古屋外国語大学 現代国際学部 教授 浅野 輝子さん ・MEIFパートナー同士の交流会		



c 医療パートナー実践研修会

	日付	場所	参加者数
	1月20日（土）	アスト津	10人
内容・講師	「医療通訳～現場からの声～」 三重県医療通訳士研究会 医療通訳士 ワキモト隆子さん、 同 アラウコ マリアさん、大窪春菜さん 「模擬通訳 先天性心疾患の小児について①インフォームドコンセントの 手順、②医療ソーシャルワーカーとの連携」 朝日大学 准教授 エレーラ ルルデスさん 全国医療通訳者協会 講師 ティンキコ ミリアムさん 医師 中萩 エルザさん 三重大学医学部附属病院 医療通訳士 ワキモト 隆子さん 同 アラウコ マリアさん 同 大窪 春菜さん		



2 国際交流の促進に関する事業

(1) 国際交流の促進

ア 国際交流促進

(ア) 韓国高校生交流事業【自主事業（学校教育支援基金）】

韓国と日本の高校生が、相互の学校や家庭および地域での生活を経験し、交流することを通じて相互理解を深めることを目的として実施する県立津商業高等学校と韓国世宗大聖高等学校の学校間交流を支援しました。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 支援内容ホームページ掲載（3月）

○県立津商業高等学校と韓国世宗大聖高等学校の交流事業の内容

	日付	内容
第1回	6月20日（火）	Z o o m交流（14:00～16:00）
第2回	7月13日（木）	Z o o m交流（14:00～16:00）
第3回	12月18日（月）	Z o o m交流（13:30～16:00）
第4回	10月～11月	プレゼント交換（文房具・菓子等）
第5回	10月22日（日）	産業教育フェアでの交流報告展示



(イ) G7三重・伊勢志摩交通大臣会合国際理解・国際交流事業

【G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会受託事業】

令和5年6月に、志摩市においてG7三重・伊勢志摩交通大臣会合が開催されました。本会合の開催を契機に、次世代を担う子どもたちが国際理解・国際交流を深めること、国際的な視野や感覚を身に付けるきっかけとなること、また会合開催後も継続的に国際理解・国際交流が根付くようになることを目的として、参加国出身者等による出前講座を実施しました。

【目標】 53回開催

【実績】 56回開催

1次募集分（23回）

開催場所	日付	内容	参加者数
東紀州くろしお学園おわせ校	5月10日（水）	フランスの紹介（取材：新聞4社）	15人
三重県立飯南高校	5月12日（金）	フランスの紹介（取材：新聞2社）	15人
皇学館中学校	5月19日（金）	フランスの紹介（取材：新聞3社、TV3社）	61人
桑名市立大山田北小学校	5月22日（月）	アメリカの紹介	73人
桑名市立大山田北小学校	5月23日（火）	カナダの紹介	67人
桑名市立深谷小学校	5月25日（木）	アメリカの紹介	52人

玉城町立田丸小学校	5月26日(金)	アメリカの紹介	50人
桑名市立大山田北小学校	6月1日(木)	アメリカの紹介	85人
桑名市立城東小学校	6月2日(金)	イタリアの紹介	12人
亀山市立白川小学校	6月8日(木)	イタリアの紹介	42人
三重県立かがやき特別支援学校	6月14日(水)	イタリアの紹介	30人
津田学園中学校	6月14日(水)	ドイツの紹介	26人
桑名市立藤が丘小学校	6月27日(火)	イギリスの紹介	109人
英心高校	7月11日(火)	フランスの紹介	15人
海星高校	7月20日(木)	カナダの紹介(取材:CATV1社)	100人

2次募集分(33回)

開催場所	日付	内容	参加者数
伊勢市立中島小学校	5月29日(月)	アメリカの紹介	83人
名張市立桔梗が丘東小学校	5月30日(火)	ドイツの紹介	30人
伊勢市立佐八小学校	6月5日(月)	フランスの紹介(取材:新聞1社、TV1社)	47人
東員町立笹尾東小学校	6月5日(月)	アメリカの紹介	86人
鈴鹿市立郡山小学校	6月6日(火)	ドイツの紹介	6人
三重県立志摩高校	6月7日(水)	フランスの紹介	142人
三重県立伊勢高校	6月7日(水)	フランスの紹介	20人
南伊勢町立南島東小学校	6月8日(木)	フランスの紹介	12人
三重県立水産高校	6月15日(木)	カナダの紹介	53人
松阪市立殿町中学校	6月16日(金)	アメリカの紹介	137人
三重県立昇学園高校	6月16日(金)	フランスの紹介(取材:新聞2社、CATV1社)	14人
桑名市立伊普島小学校	6月19日(月)	アメリカの紹介	117人
伊勢市立港中学校	6月19日(月)	ドイツの紹介	70人
松阪市立東部中学校	6月20日(火)	フランスの紹介	184人
津市立藤水小学校	6月20日(火)	カナダの紹介	37人
三重県立鳥羽高校	6月21日(水)	フランスの紹介	12人
明和町立上御糸小学校	6月23日(金)	フランスの紹介	44人
鈴鹿市立加佐登小学校	6月27日(火)	フランスの紹介	53人
鈴鹿市立栄小学校	6月27日(火)	ドイツの紹介	28人
四日市市立西朝明中学校	6月29日(木)	アメリカの紹介	106人
三重県立特別支援学校玉城わかば学園(中学部)	7月3日(月)	フランスの紹介	59人
松阪市立中部中学校	7月4日(火)	フランスの紹介	183人
三重県立南伊勢高校南勢校舎	7月5日(水)	ドイツの紹介	9人
皇学館高校	7月7日(金)	フランスの紹介	20人

三重県立宇治山田商業高校	7月12日(水)	ドイツの紹介	40人
三重県立南伊勢高校度会校舎	7月13日(木)	フランスの紹介	102人
三重県立杉の子特別支援学校石薬師校	7月13日(木)	イタリアの紹介	70人
桑名市立大和小学校	7月18日(火)	イタリアの紹介	19人



イ 国際交流団体調査【自主事業】

国際交流及び多文化共生社会の推進を目的として、国際交流や国際協力活動、多文化共生社会の推進を行う団体及び外国人住民が利用する施設等の状況を把握するとともに、当財団のホームページ等で情報を提供しました。

【目標】 情報更新 年1回

【実績】 11月に団体調査を実施後、情報を更新

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 友好関係国等の事業支援

ア パラオ青少年育成事業【自主事業（パラオ青少年育成基金）】

三重県とパラオ共和国との友好提携を機に、財団に寄贈された「パラオ青少年育成基金」の運用益により、パラオ共和国青少年の育成を支援しています。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 助成申請なく、具体的な動きなし

イ 在外県人会連絡活動支援事業【自主事業（在外県人会活動支援基金）】

寄贈された「在外県人会活動支援基金」の運用益により、移住者等で構成されるブラジルやアルゼンチンにおける三重県人会の活動を支援しています。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 アルゼンチン県人会への助成申請対応、その他は助成保留・申請なし

<法人事業>

(1) 理事会・評議員会の開催

公益財団法人三重県国際交流財団定款に基づき、6月、3月に通常理事会及び定時評議員会を開催するとともに、必要に応じ臨時理事会等を開催しました。

ア 理事会

	日付	主な決議事項
第1回通常理事会	6月1日(木)	令和4年度事業報告及び決算、特定費用準備資金設置、理事・監事の辞任・選任、定時評議員会招集
臨時理事会	6月19日(月)	副理事長の選定
第2回通常理事会	3月7日(木)	令和5年度事業計画変更・補正予算、令和6年度事業計画・当初予算、理事死去に伴う後任理事候補者

イ 評議員会

	日付	主な決議事項
第1回定時評議員会	6月19日(月)	令和4年度決算、理事・監事の辞任・選任、評議員の辞任・選任
第2回定時評議員会	3月27日(水)	理事死去に伴う後任理事選任

(2) 東海・北陸地域国際化協会連絡協議会

東海・北陸地区の地域国際化協会が、情報交換や研修等を通じ相互に連携・協力を図ることを目的として設立されている同連絡協議会の総会及び研修会等に参加し、協会間の連携を深めました。

	日付	開催場所	参加協会数
	9月20日(水)	福井県国際交流会館	10協会
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度総会 議事：審議1 令和4年度事業報告及び決算について 審議2 令和5年度事業計画及び予算(案)について ・ 業務研究会① 各協会から令和5年度の重点事業、先導的取組等の紹介 ・ 業務研究会② 「行動科学“ナッジ”を業務に活用するためのポイント」 		

(3) 三重県国際交流協会連絡会の開催

県内の国際交流協会が相互に連携・協力を図ることにより、県全体の国際化の推進に寄与することを目的として連絡会を開催していますが、今年度は開催を見送りました。

	日付	開催場所	参加協会数
	—	—	—
内容	12月22日(金)に開催調整設定も殆どの団体が直前に欠席となったことから、次年度に開催を見送ることとしました。		

(4) 他団体からの委託事業の確保

財団がこれまで培ってきたノウハウを基に、県や市町、企業等の他団体に対し積極的な事業提案を行い、委託事業等につなげることで経営の安定化に努めました。

(5) 賛助会員の募集

財団の趣旨に賛同し、支援していただける賛助会員を募集しました。

入会数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
パートナー	2	1	0	1	28	6	2	1	5	0	0	1	47
個人	0	0	1	0	38	5	2	0	2	0	0	0	48
団体	0	2	2	0	25	4	0	1	0	1	0	0	35

(6) インターンの受入れ

多文化共生への理解を深めていただくこと等を目的として、インターン及び職場体験学習を受け入れています。今年度は実績がありませんでした。

期間	学校名	受入人数
実績及び予定なし(キャンセル1件、問合せのみ1件)		

(7) 関係機関への講師および委員等の派遣

関係機関等からの要請に基づき、職員を講師または委員等として派遣しました。

ア 講師派遣

日付	イベント・セミナー名	主催
4月3日(月)	市立四日市病院新規採用職員研修	市立四日市病院
4月15日(土)	心きらきら育ち研究会	社会福祉法人慈宝会
5月27日(土)	三重県看護研究会学術集会 シンポジウム	三重県看護研究会学術集会
5月29日(月)	三重県立看護大学「国際保健論」	三重県立看護大学
5月30日(火)	三重県高等学校定時制通信制教育振興会総会	三重県高等学校定時制通信制教育振興会
6月12日(月)	校内人権研修会	鈴鹿市立栄小学校
7月11日(火)	進路講話に係る講演会	三重県立飯野高校
7月23日(日)	伊賀市外国人防災リーダー教室	伊賀市社会福祉協議会
9月3日(日)	みえ風水害対策の日シンポジウム	みえ防災減災センター
10月3日(火)	岡波看護専門学校「国際看護論」	岡波看護専門学校
10月25日(水)	四日市地区行政相談委員自主研修会	三重行政監視行政相談センター
12月2日(土)	四日市市地域防災アドバイザー研修	四日市市社会福祉協議会
12月25日(月)	津市基幹障がい者相談支援センター 第3回人材育成研修	津市基幹障がい者相談支援センター
12月9日(土)	第3回県民人権講座	三重県人権センター
2月14日(水)	津商業高校人権フィールドワーク	三重県立津商業高校
3月13日(水)	鈴鹿ロータリークラブ交流会	鈴鹿ロータリークラブ

イ 委員派遣

会議・役職名	所管(主催)団体	当財団からの派遣者
多文化共生推進会議・委員	三重県(環境生活部ダイバーシティ社会推進課)	常務理事兼事務局長
みえ多文化共生地域協議会	三重県(環境生活部ダイバーシティ社会推進課)	常務理事兼事務局長
三重県人権啓発懇話会・幹事	三重県(雇用経済部雇用対策課)	常務理事兼事務局長
三重県防災減災対策会議・委員	三重県(防災対策部防災企画地域支援課)	常務理事兼事務局長
G7三重伊勢志摩交通大臣会合推進協議会・委員	G7三重伊勢志摩交通大臣会合推進協議会(三重県雇用経済部)	常務理事兼事務局長
三重県高等学校国際教育研究協議会・参与	三重県高等学校国際教育研究協議会	常務理事兼事務局長
定住外国人に対する就労支援推進連絡協議会	三重労働局職業安定部	常務理事兼事務局長
三重県地域留学生交流推進会議・会員	三重大学(国際交流課)	常務理事兼事務局長
三重県中小企業団体中央会・会員	三重県中小企業団体中央会	常務理事兼事務局長
地域国際化協会連絡協議会・会員	地域国際化協会連絡協議会	常務理事兼事務局長
東海北陸地域国際化協会連絡協議会・会員	東海北陸地域国際化協会連絡協議会	常務理事兼事務局長
(公財)三重県生活衛生営業指導センター・評議員	(公財)三重県生活衛生営業指導センター	常務理事兼事務局長
(公財)ささえあいのまち創造基金・評議員	(公財)ささえあいのまち創造基金	常務理事兼事務局長
津市国際交流推進基金運営委員会・委員	津市	常務理事兼事務局長
東海地区外国人観光客誘致促進協議会三重県部会・顧問	三重県(観光部海外誘客課)	企画総務課長
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進協議会	三重県(子ども・福祉部地域福祉課)	企画総務課長
松阪市人権施策審議会	松阪市	企画総務課長

桑名市外国人児童生徒等教育運営協議会	桑名市	国際教育課長
夜間中学設置検討委員会	三重県教育委員会	国際教育課長
外国人児童生徒等教育検討会議	三重県教育委員会	専門員
外国人生徒支援のための情報交換会	三重県教育委員会	業務支援員

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告の内容を補足する重要な事項は特にありません。